

やまぶき



<めざす児童像>〇よく考え、健康で、仲間を大切にすること

ホームページアドレス <http://www.kyoto-be.ne.jp/ide-es/cms/>

本当は「準備が10割」と言いたいです

いつも児童たちへの温かい声かけや、本校学校教育へのご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございます。先日の学習発表会・校内作品展には、多くの皆様にご来校いただき本当にありがとうございました。子どもたちはたくさんの方々に見守られ、大きな達成感を味わうことができました。いよいよ今年度最後の月となりました。「輝かしい希望の春」を明るく迎えられよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。

さて、皆さんは「準備8割、仕事2割」という言葉を聞いたことがありますか？ベンジャミン・フランクリンは「準備を怠ることは、失敗への準備である」と述べており、またヘンリー・フォードは「成功の秘訣は、何よりもまず、準備すること」と語りました。成功の裏側には、必ず見えない努力と周到な準備があります。メジャーリーグで大活躍したイチロー選手も「準備とは、言い訳の材料となり得るものを排除していくこと」と語っています。彼は日々の練習や体調管理、細かな動きの確認に至るまで徹底的に準備を重ねました。その積み重ねがあったからこそ、本番では自然体で最高の力を発揮できたのです。「準備8割、実行2割」とも言われますが、個人的には「準備10割」が言い過ぎではなく、結果は事前の備えによって決まってしまうと思っています。これは学校生活においても同じであると考えています。例えば、前日のうちに翌日持って行かなければならないものを用意しておくこと、休み時間中に次の授業の教科書等を机の上に出しておくこと、話を聞く姿勢を整えること…、そうした小さな準備の積み重ねが、自らの学びの充実につながります。今回の学習発表会で堂々と発表できた子どもたちの姿も、『繰り返しの練習』という準備があったからこそ、輝いたのだと確信しています。

3月は、次の学年への大切な助走期間です。一年間のまとめをしっかりと行い、新年度への『心の準備』を整える時でもあります。各ご家庭におかれましても、子どもたちが自分で考え、計画し、備える力を身につけられる仕掛けを、準備していただけたら有り難いです。学校と家庭が手を携え、子どもたち一人一人が自信をもって新しい春を迎えられるよう、最後まで温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

井手町立井手小学校
校長 鐘築 栄滋

卒業証書授与式

3月19日(水) 9:15開式

井手小学校のリーダーとして全校を支えてくれた6年生が卒業を迎えます。

卒業証書授与式では、児童全員で送辞答辞の呼びかけを行い、卒業をお祝いします。

1年生から5年生の児童は、通常通り通学班で登校します。下校時刻は11時25分頃になる予定です。

キャリアパスポートについて

学年末に、一年間の振り返りを行い、ファイル(キャリアパスポート)を持ち帰らせます。

内容をご確認いただき、子どもたちが自信を持って次の目標が持てるよう声掛けとコメント欄への記入をお願いします。記入後、下記のとおり、担任まで提出をお願いします。

3月10日(火) 持ち帰り
→17日(火) までに提出



いじめ相談窓口

いじめについて・子育てについて・学校生活についてなど、気になることや不安に思うことはご相談ください。

0774-82-2119 (井手小学校)
井手小学校担当 児童支援加配まで
0774-82-4333 (教育委員会)
教育委員会担当(参事 北川)まで

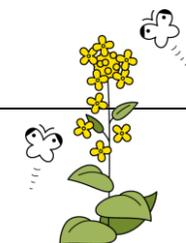
『一番こわいのは、
いじめてると思っていないこと』
(いじめ防止標語コンテストより)

3月の予定

日	曜	学校行事
4	水	通学班会 付添下校
5	木	教育相談(午後)
12	木	水曜5校時 教育相談(午前)
13	金	水曜5校時授業
16	月	短縮4校時授業
17	火	短縮4校時授業
18	水	短縮4校時 卒業式予行練習 卒業式前日準備
19	木	特別3校時 卒業証書授与式
23	月	短縮4校時 給食最終日
24	火	特別3校時 修了式 大掃除
27	金	離任式

4月の主な行事予定

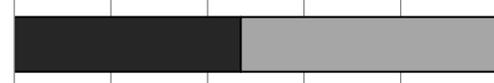
- 7日(火) 特別3校時 始業式・着任式
- 8日(水) 特別2校時 入学式
- 9日(木) 短縮4校時
通学班会(付添下校)
給食開始(2~6年)
- 10日(木) 短縮4校時
- 13日(月) 普通4校時(1年)
給食開始(1年)
- 14日(火) 普通4校時(1年)
- 15日(水) 普通4校時(1年)
- 16日(木) ~21日(火)
短縮4校時 家庭訪問
- 17日(金) 心電図(1・4年)
- 23日(木) PTA本部役員会



令和7年度学校教育に関する評価（保護者アンケート）

0% 20% 40% 60% 80% 100%

学校の教育目標「地域とのつながりの中で、子どもを包み込み、育む学校」・めざす児童像「よく考え、健康で、仲間を大切にする子」は、有意義な目標である。



学校公開日として実施する学校行事や授業参観日等の内容や回数は適当である。



子どもたちの様子を家庭や地域に伝える、「学校だより」や「ホームページ」の内容や発行・更新回数は適当である。



学校は、児童のよさや課題を理解し、保護者と連携しながら対応している。



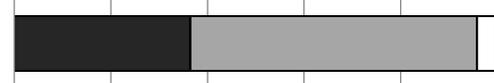
学校は、いじめの予防・早期発見・早期対応に努めている。



学校は、教室や廊下の掲示物や物品の整理等、学習環境が整えられている。



学校は、ICT機器（パソコン・タブレット・電子黒板）やデジタル教材などを積極的に活用している。校は、ICT機器やデジタル教材などを積極的に活用している。



学校は、PTAや「子ども見守り隊」等の諸団体と連携して、子どもたちの安全確保に努めている。



学校は、児童一人一人の学習状況を的確に把握し、分かりやすく工夫した授業をしている。



学校は、児童の興味や意欲を高める指導や関わり方をしている。



家庭学習強化週間やチャレンジ学習は子どもたちにとって効果的である。



児童は、家庭学習の習慣が身に付き、宿題等に取り組んでいる。



児童は、あいさつができる。



児童は、好ましい友だち関係のなかで、楽しそうに学校に通っている。



児童は、学校のルールやマナーを守って生活している。



■よくあてはまる

■あてはまる

□あまりあてはまらない

□あてはまらない

■無回答

『アンケートのご協力ありがとうございました。』

いただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営に活かしていきたいと考えています。特に以下の点につきましては、課題と捉え取り組んでいきます。

1 学習について

ICT 機器を積極的に活用していることや児童の主体性を高めながら学習を進めていることについては、昨年度同様肯定的な評価を多数いただきました。学校では、ICT 機器を活用し、児童一人一人に応じた学びを支えること、児童同士の関わり合いを大切に、学びを深めることなどを大切にしています。これらの取組を一層充実し、児童一人一人の良さや課題を保護者の皆様と共有しながら学びを育てていきたいと考えています。

2 家庭学習について

本校では、家庭学習の習慣化、規則正しい生活が送れるように家庭学習強化週間の取組を実施しています。この取組では、児童にいつも温かい声掛けをいただきありがとうございます。児童は、工夫を凝らした自主学習が行えるようになってきました。学校では参考になる自主学習ノートを掲示したり、表彰したりして主体的に取り組めるように取り組んでいます。しかし、依然、家庭学習の習慣化にはなかなかつながっていない現状があります。進んで家庭学習に取り組めるようにさらに取組の充実を検討していきます。ご家庭においても、日々の家庭学習が習慣化できるように引き続き温かい励ましの声かけ等のご協力をよろしくお願いします。

月曜日の放課後に実施しているチャレンジ学習においては、地域や保護者の方々にご協力いただき開催することができています。毎年たくさんの児童が参加し、進んでプリント学習に取り組む様子が見られます。しかし、参加者が減少している状況もあります。この取組については、周知徹底・魅力ある取組に改善できるように努めてまいります。

3 あいさつについて

「あてはまらない」が昨年度より減少しています。委員会や PTA の挨拶運動により、児童のあいさつに対する意識が向上しているように感じます。ただ依然として他の質問項目に比べ「あてはまらない」が多いため、今後も「あいさつ」については、日常の指導で促していきます。それだけに限らず、子どもたちが毎日活き活きと学校生活を送り、自信を持ってあいさつできるように安心できる環境づくりや自信を育てられるように努めていきます。

4 仲間づくりについて

いじめに対する取組は学校の最重点課題と位置づけています。いじめ相談窓口の開設、日頃の行動観察と学期に一度「いじめに関するアンケート」を実施し、早期発見・早期対応を図っているところです。今後も家庭と連携し、全職員が一丸となって取組を進めていきます。また、学校では「仲間・集団づくり」を大切にしています。全校の取り組んでいる「スピーチ」の取組では自分の思いを話し、それを受け止めてくれる仲間がいることで安心できる人間関係を育むことをねらいとしています。さらに、授業では、困っている友だちにやさしく声をかける、教え合いを通して、学び合える集団を育みます。子ども一人一人が安心して楽しく通うことができる学校づくりを推進していきます。

5 地域とのつながりについて

今年度もたくさんの地域の方々・保護者の方々にご協力いただき、充実した教育活動を行うことができました。日頃なかなかできない貴重な経験をさせていただきました。こうしたつながりの中で子どもたちは、学びを広げ、深めることができています。今後も引き続き密な連携を図り、より一層体験活動等を充実させていきたいと考えています。子どもたちの様子については学校ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。